



2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月8日

上場会社名 株式会社デイトナ 上場取引所 東
 コード番号 7228 URL https://corporate.daytona.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 織田 哲司
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 杉村 靖彦 (TEL) 0538(84)2200
 四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 ()

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	10,445	△5.5	1,412	△17.9	1,439	△18.8	995	△17.6
2022年12月期第3四半期	11,055	20.8	1,720	21.6	1,773	20.8	1,207	17.4

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 1,020百万円(△16.8%) 2022年12月期第3四半期 1,225百万円(19.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	420.63	402.49
2022年12月期第3四半期	512.62	489.85

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	10,421	7,485	70.9
2022年12月期	9,642	6,737	69.0

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 7,391百万円 2022年12月期 6,649百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	123.00	123.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	121.00	121.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,894	△4.7	1,697	△17.5	1,729	△18.3	1,151	△19.7	486.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年12月期3Q	3,604,600株	2022年12月期	3,604,600株
2023年12月期3Q	1,235,931株	2022年12月期	1,241,960株
2023年12月期3Q	2,366,239株	2022年12月期3Q	2,355,694株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する根拠のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限が解除されて以降、経済活動及び個人消費が緩やかな回復基調となりました。一方で不安定な世界情勢や円安の進行に伴う物価上昇が続く、消費マインドの低下などが懸念される先行き不透明な状況が続いております。

二輪車業界においては、上半期の二輪車新車販売台数は前年並の堅調な推移となり、在庫調整が続いていた二輪車用品流通各社においても第3四半期末には徐々に改善の動きが見られるようになりました。

当社グループにおきましては、二輪車ユーザーの消費行動の変化や流通各社での在庫調整等の影響により、主力事業である国内拠点卸売事業及び小売事業が前年同四半期を下回る販売状況となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は104億45百万円（前年同四半期比5.5%減）、営業利益は14億12百万円（前年同四半期比17.9%減）、経常利益は14億39百万円（前年同四半期比18.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億95百万円（前年同四半期比17.6%減）となりました。

[国内拠点卸売事業]

国内拠点卸売事業では、ツーリング用品やライディングウェア等の販売が前年を上回りました。一方で第1四半期後半から流通各社の在庫調整による販売減少や価格改定を行った高額商品の一部に販売数の減少が見られるなど、全体では部品、用品関連の販売が減少しました。

利益面では、昨年来、価格改定を進めたことで利益率の改善が進んでおりましたが、為替相場の円安の進行が継続し今後の利益率の減少が懸念される状況となりました。

この結果、売上高は77億68百万円（前年同四半期比9.3%減）、セグメント利益は10億41百万円（前年同四半期比28.1%減）となりました。

[アジア拠点卸売事業]

アジア拠点卸売事業では、インドネシアにおける販売網の整備による商品供給の増大とともに、ブランドの認知が進み、現地のスクータータイプの二輪車部品・用品の販売が好調に推移し、売上高、利益ともに順調に伸びました。

この結果、売上高は7億59百万円（前年同四半期比90.4%増）、セグメント利益は2億円（前年同四半期比164.9%増）となりました。

[小売事業]

小売事業では、行動制限解除以降の二輪車ユーザーの消費活動の多様化や今夏における記録的な猛暑の影響により来店客数が減少し、さらに物価高騰に伴う個人消費マインドの低下により高額品の販売が大幅に減少いたしました。

この結果、売上高は17億28百万円（前年同四半期比12.8%減）、セグメント利益は1億3百万円（前年同四半期比37.1%減）となりました。

[その他]

その他事業の太陽光発電事業では、安定した日照の元、売電収入は前年をやや上回り、利益面でも前年同四半期を上回りました。

また、リユースWEB事業では、売上高が前年同四半期比を上回りましたが、人材補強等で販管費が増加し利益面では前年同四半期を下回りました。

この結果、その他事業における売上高は2億77百万円（前年同四半期比6.3%増）、セグメント利益は32百万円（前年同四半期比10.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ12.1%増加し、79億14百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が2億85百万円、棚卸資産が6億77百万円増加したことなどによります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べ2.9%減少し、25億6百万円となりました。これは、有形固定資産が26百万円、無形固定資産が23百万円、投資その他の資産が25百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ7億79百万円増加し、104億21百万円となりました。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ4.9%増加し、24億91百万円となりました。これは、未払法人税等が2億21百万円減少しましたが、買掛金が1億86百万円、短期借入金が1億89百万円増加したことなどによります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べ16.2%減少し、4億44百万円となりました。これは、長期借入金が85百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ31百万円増加し、29億35百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ11.1%増加し、74億85百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の業績予想に関する事項につきましては、2023年8月9日に公表いたしました数値から変更しておりません。

第3四半期末現在における連結業績については、2023年8月9日に公表しました通期連結業績予想に対して順調な経過となっております。

国内卸売事業においては、第4四半期に入り猛暑が落ち着きバイクライダーが走りやすい季節を迎えたことでツアーリング用品を中心に出荷が増加し、今後も堅調な推移を見込んでおります。

アジア拠点卸売事業においては、販路の獲得と共に業績も大きく伸長しており、引き続き好調が続く見込みです。今後は新商品の投入と需要増に伴う商品の入出庫増大に対する対応が課題となります。

小売事業においては、来店客数の減少に伴い販売が減少しております。コロナ後のユーザーの消費行動の変化は続くものと想定しており、リアル店舗ならではの提供価値の強化が課題となっております。

利益面においては、国内卸売事業を中心に昨年来進めてきた価格改定による利益改善効果が徐々に現れてきましたが、引き続き円安進行が続く中、今後の利益率の低下が懸念されます。

配当予想につきましては、連結業績の見込み、財政状態、投資回収の状況など、総合的に判断した結果、当初予想に変更はございません。

今後の天候、為替、その他の状況変化により、業績への大きな影響が推測される場合には業績予想を修正してお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,127,664	1,094,740
受取手形及び売掛金	1,436,334	1,722,043
棚卸資産	3,934,124	4,611,272
その他	568,252	492,731
貸倒引当金	△5,989	△5,946
流動資産合計	7,060,386	7,914,840
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	485,257	464,389
土地	864,134	865,078
その他(純額)	405,765	399,398
有形固定資産合計	1,755,156	1,728,865
無形固定資産		
のれん	325,269	276,478
その他	52,185	77,815
無形固定資産合計	377,454	354,294
投資その他の資産		
その他	452,769	427,074
貸倒引当金	△3,396	△3,396
投資その他の資産合計	449,372	423,677
固定資産合計	2,581,983	2,506,837
資産合計	9,642,369	10,421,678

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	418,373	604,842
短期借入金	790,114	980,000
1年内返済予定の長期借入金	233,832	230,416
未払法人税等	345,151	123,655
賞与引当金	90,801	135,968
株主優待引当金	21,438	3,859
その他	474,271	412,355
流動負債合計	2,373,982	2,491,097
固定負債		
長期借入金	491,143	406,127
退職給付に係る負債	1,702	2,072
その他	37,893	36,615
固定負債合計	530,739	444,815
負債合計	2,904,722	2,935,913
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,456	412,456
資本剰余金	511,857	527,073
利益剰余金	6,368,794	7,073,514
自己株式	△619,867	△616,858
株主資本合計	6,673,240	7,396,185
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△23,437	△4,342
その他の包括利益累計額合計	△23,437	△4,342
新株予約権	73,956	73,956
非支配株主持分	13,888	19,965
純資産合計	6,737,647	7,485,764
負債純資産合計	9,642,369	10,421,678

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	11,055,352	10,445,762
売上原価	6,513,120	6,250,616
売上総利益	4,542,232	4,195,146
販売費及び一般管理費	2,822,159	2,782,568
営業利益	1,720,072	1,412,577
営業外収益		
受取手数料	11,933	8,054
デリバティブ評価益	4,869	630
為替差益	25,292	11,437
試作品等売却代	7,159	7,185
その他	12,037	8,874
営業外収益合計	61,292	36,182
営業外費用		
支払利息	7,549	7,341
その他	788	2,043
営業外費用合計	8,338	9,384
経常利益	1,773,026	1,439,375
特別利益		
固定資産売却益	2,572	2,510
特別利益合計	2,572	2,510
特別損失		
固定資産除却損	33	11,035
特別損失合計	33	11,035
税金等調整前四半期純利益	1,775,566	1,430,849
法人税、住民税及び事業税	575,739	409,426
法人税等調整額	△17,666	20,032
法人税等合計	558,073	429,458
四半期純利益	1,217,493	1,001,391
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,895	6,066
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,207,597	995,324

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,217,493	1,001,391
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	8,443	19,177
その他の包括利益合計	8,443	19,177
四半期包括利益	1,225,936	1,020,568
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,216,004	1,014,419
非支配株主に係る四半期包括利益	9,931	6,148

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内拠点 卸売事業	アジア拠点 卸売事業	小売事業	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	8,411,828	399,223	1,982,754	10,793,806	261,546	11,055,352	—	11,055,352
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	157,257	—	572	157,830	—	157,830	△157,830	—
計	8,569,086	399,223	1,983,326	10,951,636	261,546	11,213,183	△157,830	11,055,352
セグメント利益	1,449,154	75,784	164,804	1,689,744	29,924	1,719,668	403	1,720,072

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業及びリユースWEB事業であります。

2 セグメント利益の調整額403千円には、セグメント間取引消去9,888千円、棚卸資産の調整額△9,902千円、固定資産の調整額418千円等が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内拠点 卸売事業	アジア拠点 卸売事業	小売事業	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	7,679,060	759,950	1,728,772	10,167,782	277,979	10,445,762	—	10,445,762
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	89,870	—	208	90,079	—	90,079	△90,079	—
計	7,768,930	759,950	1,728,980	10,257,862	277,979	10,535,842	△90,079	10,445,762
セグメント利益	1,041,970	200,780	103,714	1,346,465	32,982	1,379,448	33,128	1,412,577

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業及びリユースWEB事業であります。

- 2 セグメント利益の調整額33,128千円には、セグメント間取引消去24,466千円、棚卸資産の調整額8,352千円、固定資産の調整額309千円等が含まれております。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。